



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3765 URL <https://www.gungho.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 森下 一喜
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO財務経理本部長 (氏名) 坂井 一也 (TEL) 03-6895-1650
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	97,849	35.0	23,560	18.4	25,004	15.2	13,659	5.6
2022年12月期第3四半期	72,471	△8.5	19,898	△24.5	21,707	△19.6	12,935	△30.2

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期20,684百万円 (36.4%) 2022年12月期第3四半期15,169百万円 (△27.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	226.14	224.18
2022年12月期第3四半期	207.42	205.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	166,265	146,832	75.3
2022年12月期	152,210	132,834	77.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 125,168百万円 2022年12月期 117,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	87,255,916株	2022年12月期	91,199,116株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	27,362,143株	2022年12月期	29,304,473株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	60,402,830株	2022年12月期3Q	62,360,583株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料等については、開催後当社ホームページで掲載する予定です。
- ・2023年11月13日（月）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書(第3四半期連結累計期間)	5
四半期連結包括利益計算書(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当四半期における経済環境については、新型コロナウイルス感染症の影響による停滞から徐々に回復し、人々の往来が活発になりつつある一方、世界的な物価高騰や不安定な国際情勢、為替相場の変動などにより、依然先行き不透明な状況が継続しました。

このような状況の中、当社では引き続きグローバル配信を見据えたゲーム開発に注力するとともに、既存タイトルの価値最大化を図るため各ゲームのMAU（Monthly Active User：月に1回以上ゲームにログインしている利用者）の維持・拡大やゲームブランドの強化に取り組んでまいりました。

「パズル&ドラゴズ」（以下「パズドラ」）に関しましては、より多くの皆さまに「パズドラ」を長期的にお楽しみいただくことを主眼に、新ダンジョンの追加やオリジナルイベントの開催、他社有名キャラクターとのコラボレーションなどの取り組みを継続してまいりました。また、大型アップデートを行い、最大4人で遊ぶ新しい対戦マルチプレイを実装したほか、8月には国内累計6,100万ダウンロードを達成、9月には北米地域でも累計1,500万ダウンロードを達成しました。

Nintendo SwitchTM向け対戦ニンジャガムアクションゲーム「ニンジャラ」は、新コンテンツの追加やテレビアニメの放送、オフラインイベントの開催など、包括的な取り組みを実施することで、若年齢層を中心に好調なアクティビティを維持しております。

また、子会社の事業につきましても、Gravity Co., Ltd. 及びその連結子会社が配信しているRagnarok関連タイトルは、継続的なアップデート及びイベントの開催により、引き続き連結業績に寄与しております。

この結果、当第3四半期連結結果計期間における売上高は97,849百万円（前年同期比35.0%増）、営業利益23,560百万円（前年同期比18.4%増）、経常利益25,004百万円（前年同期比15.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13,659百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における資産合計は、166,265百万円（前連結会計年度末比14,055百万円増加）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債合計は、19,433百万円（前連結会計年度末比57百万円増加）となりました。これは主に、買掛金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、146,832百万円（前連結会計年度末比13,997百万円増加）となりました。これは主に、非支配株主持分が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	125,950	133,753
売掛金及び契約資産	12,987	13,807
有価証券	1,258	3,880
商品	13	24
仕掛品	0	288
その他	1,612	2,556
貸倒引当金	△34	△30
流動資産合計	141,788	154,280
固定資産		
有形固定資産合計	992	1,347
無形固定資産		
ソフトウェア	215	152
その他	205	189
無形固定資産合計	420	341
投資その他の資産		
投資有価証券	138	18
繰延税金資産	5,366	5,415
その他	3,503	4,862
投資その他の資産合計	9,008	10,296
固定資産合計	10,421	11,985
資産合計	152,210	166,265

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,136	7,740
1年内返済予定の長期借入金	181	268
未払法人税等	2,717	1,905
賞与引当金	23	48
その他	7,865	7,804
流動負債合計	17,924	17,767
固定負債		
長期借入金	308	501
退職給付に係る負債	5	8
その他	1,136	1,155
固定負債合計	1,450	1,665
負債合計	19,375	19,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,338	5,338
資本剰余金	5,487	5,487
利益剰余金	195,829	195,644
自己株式	△90,157	△83,184
株主資本合計	116,498	123,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	752	1,881
その他の包括利益累計額合計	752	1,882
新株予約権	1,130	1,264
非支配株主持分	14,453	20,399
純資産合計	132,834	146,832
負債純資産合計	152,210	166,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	72,471	97,849
売上原価	30,569	53,558
売上総利益	41,902	44,290
販売費及び一般管理費	22,004	20,729
営業利益	19,898	23,560
営業外収益		
受取利息	274	803
為替差益	1,512	632
助成金収入	19	7
その他	20	21
営業外収益合計	1,827	1,465
営業外費用		
支払利息	10	16
自己株式取得費用	2	1
その他	4	3
営業外費用合計	17	21
経常利益	21,707	25,004
特別損失		
減損損失	—	3
投資有価証券評価損	—	74
特別損失合計	—	77
税金等調整前四半期純利益	21,707	24,926
法人税、住民税及び事業税	6,682	6,511
法人税等調整額	268	△13
法人税等合計	6,951	6,498
四半期純利益	14,755	18,427
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,820	4,768
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,935	13,659

四半期連結包括利益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	14,755	18,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	2
為替換算調整勘定	413	2,254
その他の包括利益合計	413	2,256
四半期包括利益	15,169	20,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,717	14,789
非支配株主に係る四半期包括利益	2,451	5,895

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。